

海府南部エリアの歴史（地史）

※歴史年表を見ながら読んで下さい。

現在の佐渡島になるまでの歴史年表



Theme 大陸時代の痕跡を探る

海府南部の大陸は、約3000万年前から2000万年前までの火山活動でできた岩石でつくられています。大地は割れ、陥没し、一部は大きな湖となりました。火山の噴出物は、緑色を帯びたグリーンタフ、真っ黒な玄武岩、白色の流紋岩やデイサイトなど、様々な岩石が見られます。また、陥没地にできた湖の周辺には樹木が生い茂り、昆虫が飛び、湖の中には淡水魚も泳いでいました。これらの中には、日本海誕生以前の大陸の様子がよく分かり、島の隆起によってできた広大な段丘、深い渓谷、原生林の巨大天然杉など見どころ満載のエリアです。

ジオパークおすすめ

海府南部散策スポット

Ⓐ 佐渡関岬オートキャンプ場

有料

TEL 0259-78-2095

海岸から100mほどの高台にあるオートキャンプ場。紺碧の海、大佐渡の山並み、日本海に沈む夕日、満天の星空など佐渡の大自然を目のいっぱい感じられる絶景スポットです。



Ⓑ 入崎海水浴場

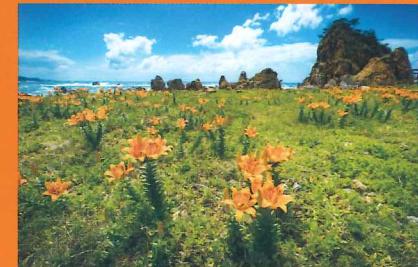
TEL 0259-74-2220

透明度が高く、細かな砂利浜と岩場の海岸は、泳いでも潜っても楽しめます。隣接するキャンプ場（有料）には炊事場もあり、家族でのんびり日本海の景色を満喫できる場所です。



Ⓒ 夕鶴の碑

木下順二の戯曲「夕鶴」は北片辺に伝わる「鶴女房」が元になっています。作者がこの地を訪れ、地元の古老より伝説を聞いたことから北片辺は夕鶴の里と名づけられ、記念碑が立てられました。また近くにはイワユリで有名な藻浦崎の公園があります。

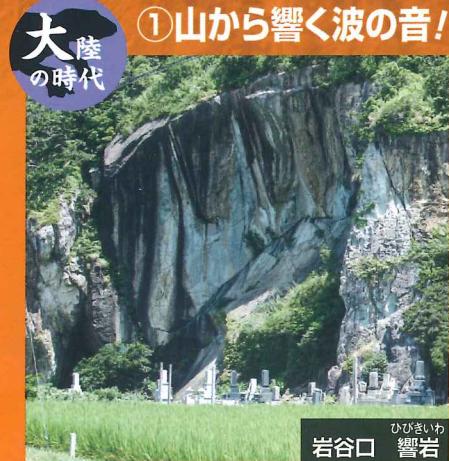


おとのじオパーク



海府南部エリア

トキが舞う金銀の島



波の音が反響し、崖から聞こえてくる面白いスポットです。数千万年前の岩が荒波に削られ絶妙なくぼみを作ったことが原因です。

② 巨岩になった神様の使い

大陸の時代



牛が寝ているように見えませんか？

言い伝えによると影之神の巨岩は金北山の神様の使いの牛が固まってできたとされています。岩石はねっとりした溶岩でできた火山の石です。



佐渡ジオパーク推進協議会
TEL 0259 (27) 2162

佐渡ジオパークへようこそ！
<https://sado-geopark.com/>



③ツルツル、スベスベ鏡肌

岩石の形成 約2300万年前 断層形成 約2000万年前

かがみいわ
関 鏡岩



大陸
の時代

④化石が語る大昔の湖の痕跡

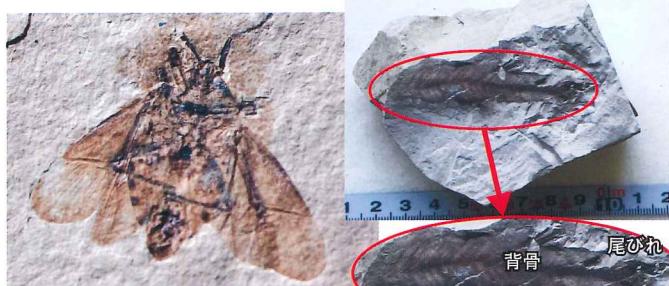
大陸
の時代

引き裂かれた大地はくぼみ、大陸の縁には大きな湖があったと考えられています。この湖が広がり、後の日本海になりました。湖だった証拠は化石が証明しています。



植物化石（木の葉石）

魚化石（コイ科）



昆虫化石（カメムシの仲間）

⑤天然のクーラーを楽しもう！

岩石の形成 約2000万年前 山崩れ 数万年前？



ちぎょうさん 寒戸崎
近くの山(知行山)が山崩れを起こし、大量の岩が海に流れ出し寒戸崎ができました。大きな岩が集まっているので隙間が多く、そこから涼しい風が吹き出します(風穴)。

⑥佐渡第二の穀倉地帯

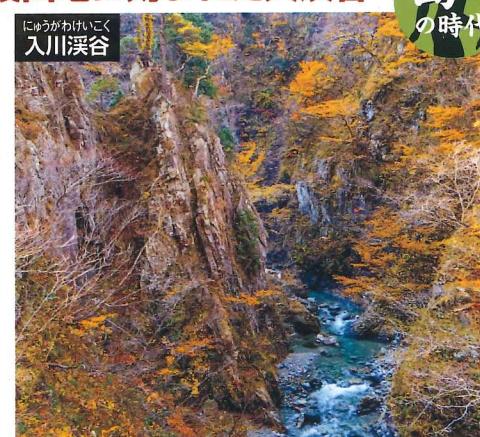
小田・大倉の田んぼ



平らな海底が引き上げられ、階段状になった地形を段丘と呼びます。広大な段丘では米作りが行われ、外海府地域は佐渡有数の米生産地になっています。

⑦必見！大佐渡山地に刻まれた大渓谷

崖の高さ100m以上のV字谷が見られる入川渓谷。春の新緑、秋の紅葉の頃ははっと息を呑む素晴らしい景色が堪能できます。



島
の時代

⑧威風堂々！原生林に佇む巨大な天然杉

こんこうすぎ
関 金剛杉



大佐渡山地を吹き上る水蒸気を多く含む気流は山頂付近に雲霧帯を作ります。濃い霧の深山にひそりと佇む天然杉の姿に森の幽玄さを感じます。

